

平成30年3月14日

報道関係者 各位

雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊対策砂防堰堤嵩上げ工事完成式
の開催について

標記のことについて、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 3月18日（日）午前10時～
- 2 場 所 大野木場砂防みらい館
(長崎県南島原市深江町戊 2100-1)
- 3 主 催 雲仙・普賢岳火山砂防促進期成同盟会
国土交通省九州地方整備局雲仙復興事務所
- 4 目 的 雲仙・普賢岳においては、噴火から27年が経過した現在でも山頂には1億立方メートルともいわれる溶岩ドームが存在しており、崩壊の危険性が懸念されている。そのような中、溶岩ドーム崩壊対策として、平成27年1月から施工の砂防堰堤嵩上げ工事がこの度完成の運びとなったため、完成式を開催する。
- 5 出席者 国会議員、県知事、県議会議員、国土交通省等 約60名
- 6 式次第 別紙のとおり

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市道路課 建設総務班 担当 森崎

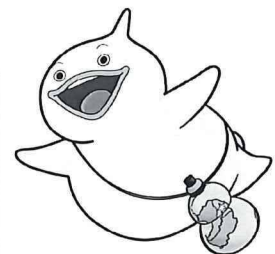
電話：0957-63-1111（内線 251）

E-mail : doro@city.shimabara.lg.jp

担当：国土交通省 雲仙復興事務所 副所長 松岡

電話：0957-64-4171（代表）

当日問い合わせ先：大野木場砂防みらい館（0957-72-2499）



島原守護神 しまばらん

雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊対策砂防堰堤嵩上げ工事完成式

日時：平成30年3月18日（日）午前10時～

場所：大野木場砂防みらい館

（長崎県南島原市深江町戊2100-1）

主催：雲仙・普賢岳火山砂防促進期成同盟会

国土交通省九州地方整備局雲仙復興事務所

式 次 第

- 1 開会
- 2 式辞
- 3 挨拶
- 4 祝辞
- 5 来賓紹介
- 6 祝電披露
- 7 工事経過報告
- 8 謝辞
- 9 パネル除幕
- 10 閉会

※式典終了後、現場見学会を予定（雲仙復興事務所）

水無川1号・2号砂防堰堤嵩上げ工事



国交省 雲仙復興事務所



【嵩上げ工事内容】

- 完成年度 : 平成30年3月完成
- 工事内容 : 地震などによる崩壊の危険性が指摘されている溶岩ドームのハード対策として、**既存堰堤の4.5m嵩上げ工事**を行い、併せて流れてくる岩の衝撃から嵩上げた部分を守るために土砂で覆う工事も併せて実施。

水無川1号砂防堰堤 標準断面

